

# 社会福祉法人 甲良町社会福祉協議会 4

## 5月1日より赤十字月間が始まります

令和6年



日本赤十字社

赤十字は、一刻を争う国内外の災害時の救護をはじめ、病気で苦しむ人々のサポートなど幅広い活動を行っています。また、赤十字の使命とする人道・博愛の精神のもとに結成される赤十字奉仕団。甲良町には約90名の団員が在籍しています。地域をよくする清掃活動や養護学校の生徒さんと一緒にひとり暮らしの高齢者宅を訪問する取り組み、また買物送迎の付添いなど様々な方面で活動しています。



赤十字の活動は、皆様の会費とご寄付によって支えられています。  
1世帯500円の会費（社資）のご協力をお願いいたします。

甲良町がひとつの家族となるようなまちづくりをめざして

## 新年度のご挨拶



会長 金田 勝幸

春暖の候、町民の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。又、日頃より甲良町社会福祉協議会に深いご理解と温かいご協力をうけ賜わり厚く御礼申し上げます。

令和6年の新しい年の始まり、おめでとうの言葉も憚られるくらい、元旦に発生しました能登半島地震で、亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災された方々にお見舞い申し上げます。そして一日も早い被災地の復旧、復興をお祈りいたします。経済格差や物価上昇に伴う貧困問題の深刻化、地域社会の絆の希薄化など、経済、社会情勢の変化に伴い、福祉を取り巻く環境は大きく変化しており、そこに新型コロナウイルス感染症が社会に与える影響も加わり、福祉における課題は一層複雑であり、多様化しています。社会福祉協議会では、地域住民が必要だと思うサービスを独自事業として実施してきました。「買物送迎サービス」や、子どもサロン「プラン13事業」地域の「見守り支援事業プラン22」などは、地域にはなくてはならない事業であり、今年度も一層強化してまいります。「甲良町がひとつの家族となるようなまちづくりをめざして」を基本理念とし、町民の皆様の協力の下、町行政やボランティアの方々、民生委員・児童委員など、福祉団体関係と協力し、連携して事業に取り組んでまいります。本年度も役職員一同町民の皆様の信頼や期待に応えるため、地域の福祉活動の推進に一層の努力をいたしますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

甲良町社会福祉協議会 会長 金田 勝幸

## 絵手紙ボランティア作品紹介



### 社協サービス（介護保険事業等）に関する 苦情受付について

- 苦情受付窓口 社会福祉法人 甲良町社会福祉協議会
- 受付時間 9:00~17:00（毎週月~金曜日）  
※土・日・祝日は休業いたします。
- 電話番号 0749-38-4667
- 第三者委員 片岡 清 高橋 ひろみ

編集・発行 社会福祉法人 甲良町社会福祉協議会

〒522-0244 滋賀県犬上郡甲良町在土357-1 甲良町保健福祉センター2階

電話 0749-38-4667 ファックス 0749-38-4668

ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/hp/1132/>



LINE



※現在、甲良町社会協議会のラインアカウントが使用できません。  
大変ご迷惑をお掛けしますが、お問い合わせは、お電話にてお願い致します。



## 地域ボランティア講座 ～活動報告～

甲良町社会福祉協議会では、地域ボランティア講座を3回に分けて開催しました。第1回目と2回目では、コミュニティカフェをテーマに、実際に活動されている竜王町のカフェにも見学に向いました。講座には、沢山の方々にご参加頂きありがとうございました。一部ではありますが、講座の内容をご紹介しますと思います。

### 第1回目 誰もが気軽に立ち寄れる居場所作り～コミュニティカフェ～



竜王社協の職員さんにお越しいただき、コミュニティカフェについて教えて頂きました。サロンとコミュニティカフェの違いは、子どもから高齢者まで誰でも参加でき、開いていれば好きな時に来て好きな時に帰れる、内容に決まりはなく、スタッフの負担も少ないところです。コミュニティカフェでは、人と人が緩やかにつながる居心地の良い場所を目指しています。まずはこのようなカフェを実際にして、村の交流を深めたい。というお声が上がっていました。



### 第2回目 竜王町西出のよりみちカフェへ見学

カフェの立ち上げやボランティアの募集、運営資金などについて、実際に活動されている竜王町西出の「よりみちカフェ」のスタッフの方からお話をお伺い、今後の参考となりました。又、甲良町の方もカフェに参加させて頂き、利用されている方からの「美味しいコーヒーとお菓子でみんなとおしゃべりできて、ここに来るのが楽しみ。」「ぜひ、そちらの地域でもして下さい。」などの感想もお聞きしました。



### 第3回目 令和6年4月改正 放っておいて大丈夫??

#### 相続登記の義務化で何が変わるのか?

所有者不明土地の解消に向けて、不動産に関するルールが大きく変わります。

義務化される理由は、道路を新設するなどの公共事業を進めるにあたり、登記簿を見ても所有者が分からず、持ち主不在の土地が数多くある為です。

正当な理由が無く義務に違反した場合、10万円以下の過料が科される事があります。



#### ～善意の小窓～

各ご家庭で、次のようなものがありましたら町内の福祉活動に活用させていただきますので、ご提供をお願いします。

＊タオルなどの未使用品

◆但し物品によっては、活用をさせていただけない場合もありますのでご了承ください。

#### ～レクリエーション用具貸出中～

甲良町社会福祉協議会では、字のサロンや子ども広場、各種イベントなどでお使いいただける、遊び用具の貸し出しを行っております。利用料は無料です。是非ご利用下さい。

又、講師のご依頼などもお受けしております。お気軽にお問合せ下さい。

## 中学校福祉学習



### ～生徒さんの感想～

- 優しく丁寧にゆっくりコミュニケーションを取るようにしたい。
- 本人が一番不安だと思うから、優しく接したいと思った。
- 話をしっかり聞いて考える。急がせない。怒らない。
- 道に迷っている認知症の人を見つけたら警察に連絡する。
- 分からないことは教えてあげる。手伝ってあげる。
- 認知症の人にも、誰にでも優しくする。

2/27に甲良中学校1年生を対象とした福祉学習を行い、認知症について学びました。キャラバンメイトさんをお迎えして、DVD、寸劇を通して、認知症の方にどう接するのがよいのか、どう向き合えばいいかなど、意見を出し合うグループワークを行いました。この学習を通して、思いやりの大切さを感じてもらえる機会になったと思います。

今後も社会福祉協議会では、小中学校の福祉体験学習を通じて「ふだんのくらしのしあわせ」を共に考え、福祉を考えるきっかけになるような学習支援をしていきたいと思っています。



## 障害者地域交流支援事業

### わくわくサロンボウリング大会

障害者地域交流支援事業では、わくわくサロンボウリング大会が実施されました。

参加者の皆さんは、ボーリングを楽しんだ後、昼食をいただき、有意義な時間を過ごす事ができました。



## 工房 せせらぎ

### お問い合わせは

0749-38-3975 (せせらぎ作業所) または 090-3821-6635 まで。

※パン10個以上 (又は1000円以上) お買い上げの方は、ご自宅まで無料配達します。

パンと焼き菓子の販売をしています!  
★町保健福祉センター1F 毎週金曜日 11:30～11:50

### せせらぎ作業所に新しい仲間が増えました!

このたび甲良養護学校を卒業した利用者さんがせせらぎに来てくれることになりました。3月18日から通所開始してくれています。初日のあいさつでは「これからせせらぎでお仕事を頑張っていきます」という心強い言葉をいただきました。これからも皆で力を合わせ仲良く楽しく仕事をしていきたいと思っています。

